

## 目的

自主防災組織連合会では、次のようなことを目的に活動を展開していきます。

- これまでに築き上げてきた地域防災のノウハウを次世代に引き継いでいく
- 地域間の防災活動にみられる格差の解消、防災知識の向上
- 自主防災組織のネットワーク構築や情報の共有化を柱とした活動の推進

## 活動内容

これまで、各町内会（自主防災組織）単独で行われることが多かった防災活動を、「無理なく」「少しずつ」を合言葉に、相互に連携した取り組みとして、次の3点を柱に展開していきます。

- 各自主防災組織間や市との「情報共有」の仕組みづくり
- 防災訓練や意見交換会などの防災に関する「行事」を、自主防災組織の防災担当者で構成する専門委員で具体的に検討
- 「市のサポート」として活動推進のための情報提供、活動に必要な人材派遣や資機材の提供など

## 市のサポート

市では、各自主防災組織や自主防災組織連合会を対象にさまざまなサポートを行っています。

**防災出前講座**：津波災害、火山噴火、土砂災害をはじめ、日頃の備えなどの講座や図上訓練など

**訓練指導**：避難訓練などへのアドバイス

また、4月からは新たに市役所2階に防災フロアが設置されました。災害時には、災害対応を一元的に行うスペースとなります。

▼防災フロア



### 〔苫小牧市自主防災組織連合会の事業展開イメージ〕

情報共有  
intelligence sharing

行事  
event planning

市のサポート  
support

専門委員が中心となって、「情報共有の仕組み」をつくり、「行事」を連携して企画。また、市のサポートを効率よく活用。

ますが、平常時には自主防災組織活動での情報提供コーナーとして活用できます。  
新たに町内会で防災担当になった方へのアドバイスなども行っていますので、お困りの方はいつでもご利用ください。

▼図上訓練講習会



▼避難訓練

